

# セネガル日本職業訓練センター（CFPT） —両国の協力関係を象徴する日本の人材育成支援—

在セネガル日本国大使館

セネガル日本職業訓練センター（CFPT）は、人材育成と技術移転を重視する日本の協力の成功の象徴として知られています。

1984年の開講時には電気技術、電子工学、電子機械、自動車整備の中等技術の4部門だったCFPTの訓練コースは、その後、時代とともに変化する産業界のニーズに合わせ、上級技術者資格取得コースの設置や夜間コースの開設など、内容を拡充し、セネガルにおける産業人材育成に大きく貢献してきました。

日本は、1984年以降、CFPTの施設建設、機材整備、改修及び運営強化を支援してきました。2021年までに累計5,300名以上の若者がCFPTの職業訓練を受けました。適切なノウハウを組み合わせた質の高い職業訓練は、訓練生を職場での成功に導いてきました。

また、日本は、訓練の質・効率性向上のための5Sカイゼン活動など、CFPTの運営能力強化のための技術協力も行ってきました。

CFPTでは、セネガルだけでなく、アフリカ第三国の若者の職業訓練や教員の研修も行われており、日本とアフリカのパートナーシップのモデルとなっています。



CFPTでの職業訓練の様様



1984年の開所式（デュフ大統領（当時）臨席）



2013年のサル大統領のCFPT訪問



アフリカ各国の教員向けの研修も実施